

2019

10月号

# まっく平成かわらばん

Happy Halloween!



★10/30(火)～11/3(土)まで、お休み★



## 10月 開脚・閉脚・側転跳びなど

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |
| 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 |    |    |    |

- ★30日(火)、31日(水)は、5週目でお休みです。
- ★10月からは、休んだ分の振り替えは、その月内にお越してください。
- ★振り替え日や欠席の電話連絡は、不要です。

## 秋の新会員募集中！ 秋だから始めよう！

さあ！スポーツの秋です。たくさんカラダを動かし運動の楽しさを体験しましょう。食欲がない、中々寝ない、家の中でゴロゴロ、姿勢が悪い、自己表現が苦手など、日頃からちょっと気になる事が運動で解消されます。

まっくでは、カラダと心を重視した指導内容で運動能力を養います。また、体操は身体の前後左右様々な筋肉を使うので、背骨の強化や姿勢の矯正にも役立ちます。

ご紹介特別入会券を持参の方、入会金免除です。

スキー教室予告！ 11/6より募集開始  
日程 12/27(木)～29(土) 場所 岩原高原



### 【まっく寺子屋子育て講座】

向井によるお母様方への子育て講座です。  
日時 10月18日(木) 10～11時  
テーマ 「スポーツと暴力」  
お申込み 電話、メールまたは体操時に。

### 【日曜振替日】

10月14日(日)

10～11時 アクティブ1  
11～12時 アクティブ2  
エンジョイ



## 11月 跳び箱 新技にトライ！

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    | 1  | 2  | 3  |
| 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |    |

- ★1日(木)～3日(土)の教室は、お休みです。
- ★23日(金)は、祝日のためお休みです。
- ★金・土曜クラスの方は、一回分を振り替えてお越しください。

### なぜスポーツ界で暴力が無くならないのか まっく代表 向井忠義

最近TVで「スポーツ界の不祥事」が報じられています。タレント選手や知識人？が解説を加えています。何ひとつ当を得た回答はありません。

#### 1. 日本の教育の問題

日本の教育を一言で表すと「おどし式教育法」といえます。物心ついた時から、ご飯を食べないと「おやつをあげない」、小学生になって親のいうことを聞かないと「先生に言い付けるぞ!」、大学生になっても授業に出ない(本当は授業内容が悪い)と「単位が取れないぞ! (卒業できないと就職できない)」などと脅されます。

つまり、家庭でも学校でも社会に出てからも日本人はずっと脅され続けています。

#### 2. 学校とスポーツ

よく「スポーツの名門校」という評価を聞きますが、なぜかよくわかりません。勝手に解釈すると強い(優勝)学校を指しているのだと思いますが、学校は、体育で勝敗ではなくどのようにして(嗜好も考慮)自分のカラダを健康にするかを学ぶところで、人に勝つことを教えるところではないからです。勝敗を競うのであれば、好きな人だけが学外のスポーツクラブでやればいいのです。

なぜなら、自分の為に体育で人に勝っても一時的喜びであって自らの健康には直結しません。百歩譲って勝敗を競ったとしても負けても泣く必要はありません。負けた時は、「勝者を讃える」のです。それが教育です。折角学べるのに「泣いている場合ではない」といいたい。

#### 3. 指導者の問題

日本には、子どもの運動の指導者がいません。つい最近体育大学でも小学生の養成科が出来ましたがまだまだです。特に少年野球や同サッカーの指導者は、体育の素人(解剖学や運動生理学、発育学、心理学などを学んでいない)の方が過去の経験で指導していると思います。

中学生までの発育期の指導は、子どもの身心のことを熟知した者が行うべきです。しかし、日本ではまだ指導者の養成機関や資格取得のシステムがありません。

このようにどの角度から見てもスポーツの指導時に起きる各種の問題は、起こるべくして起きているといえます。ただ一部の者の行為を取り上げて「魔女狩り」をすることは何の問題解決にもなりません。家庭も学校も社会も過剰に勝敗だけにこだわらず、スポーツの本当の良さや役割を再認識することが解決への早道かも？



からだと心づくりの  
**まっく** 体操クラブ

〒181-0013 三鷹市下連雀 3-38-8 2F  
☎ 0422-49-4321 <http://mactaiso.com>



年間コース 無料体験随時受付中